記者発表資料

平成３１年３月２２日
鶴　　岡　　市
酒田河川国道事務所

【朝日温海道路】
トンネルの現場見学会を開催します！

～庄内地域住民の親子が大岩川トンネル（仮称）を見学～

国土交通省酒田河川国道事務所では、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成する国道７号朝日温海道路を整備しています。

このたび、庄内地域在住の市民のみなさんが、朝日温海道路の工事状況を見て社会インフラ整備に興味を持っていただくことを目的に「大岩川トンネル工事」の現場を見学します。

１．日　　時　平成３１年３月２４日（日）１３：４５～１４：３０（予定）
２．見学内容　国道７号朝日温海道路　大岩川トンネル工事
３．参 加 者　庄内地域住民　３６名
４．集合場所　大岩川トンネル工事 現場事務所（鶴岡市大岩川 地内）別紙１参照

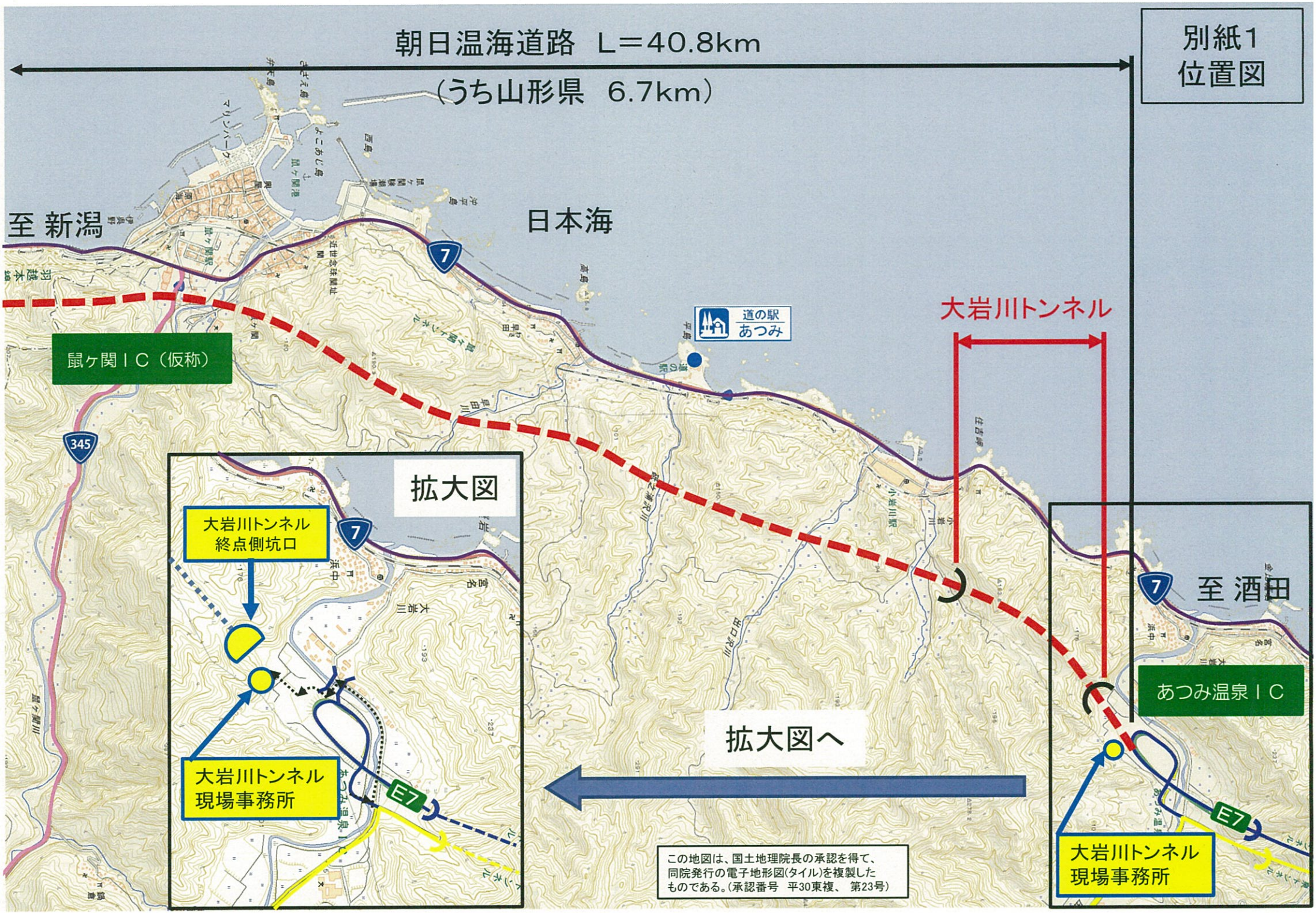
【朝日温海道路の主な整備効果（別紙２参照）】
効果１：災害に強い道路ネットワークの確保
効果２：救急医療活動の支援
効果３：観光地へのアクセス向上

【発表記者会】酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問　い　合　わ　せ　先

【見学会に関するお問い合わせ】
鶴岡市建設部都市計画課　建設部　参事　穂積（ほづみ）　薫（かおる）
Tel　0235-25-2111（代表）　内線（461）

【事業に関する問い合わせ】
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
〒 998-0011　酒田市上安町 1-2-1　Tel0234-27-3331（代表）
工務第二課長　鈴木（すずき）　健（けん）　（内線 411）


朝日温海道路　L＝40.8km
（うち山形県　6.7km）
別紙1
位置図
至 新潟
日本海
鼠ヶ関ＩＣ（仮称）
道の駅
あつみ
大岩川トンネル
至 酒田
あつみ温泉ＩＣ
拡大図
大岩川トンネル
終点側坑口
大岩川トンネル
現場事務所
拡大図へ
大岩川トンネル
現場事務所
この地図は、国土地理院長の承認を得て、
同院発行の電子地形図(タイル)を複製した
ものである。(承認番号　平30東複、 第23号)

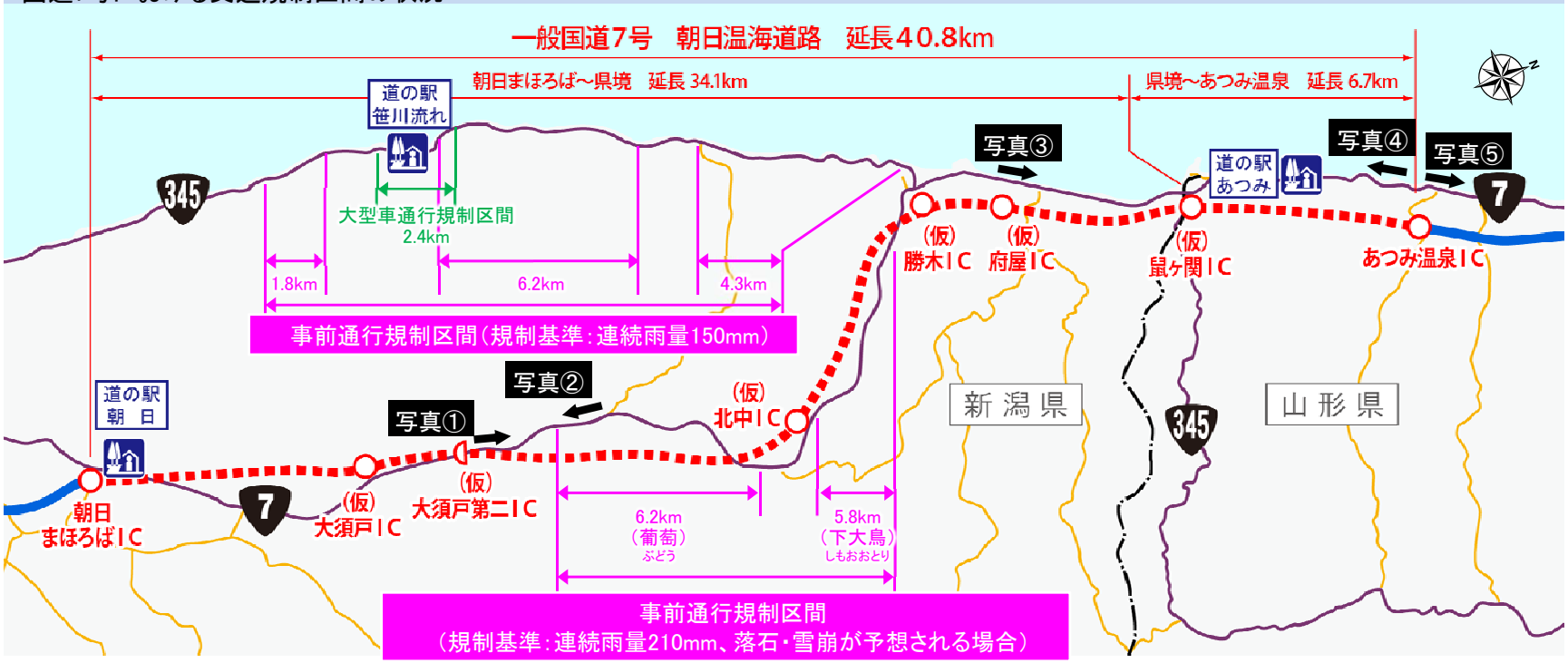
リダンダンシーの確保により、安全な道路ネットワークを構築！

別紙2（1）

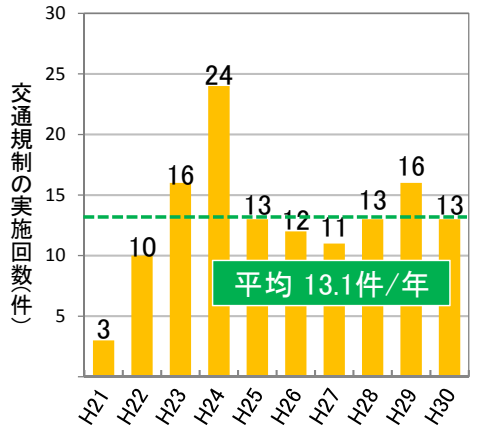
◆朝日温海道路（新潟県村上市川端～山形県鶴岡市大岩川）と並行し、山間部や海岸部を通過する国道7号では、交通事故や災害による**交通規制が13.1件/年発生**。

◆朝日温海道路の整備により、交通事故や災害による**道路ネットワークの寸断リスク低減**に期待。

国道7号における交通規制区間の状況



▼国道7号の交通規制回数



(※通行止と片側交通規制の回数)
出典：国土交通省



写真① 雨量による事前通行規制
（村上市蒲萄(ぶどう) H25.11.20）



写真② 大雨による道路冠水
（村上市蒲萄(ぶどう) H17.8.11）



写真③ 越波による通行規制
（村上市府屋(ふや) H26.12.17）



写真④ 越波による漂着物
（鶴岡市早田(わさだ) H24.4.4）



写真⑤ 法面崩落による通行止め
（鶴岡市小岩川(こいわがわ)地区 H18.7.13 ）

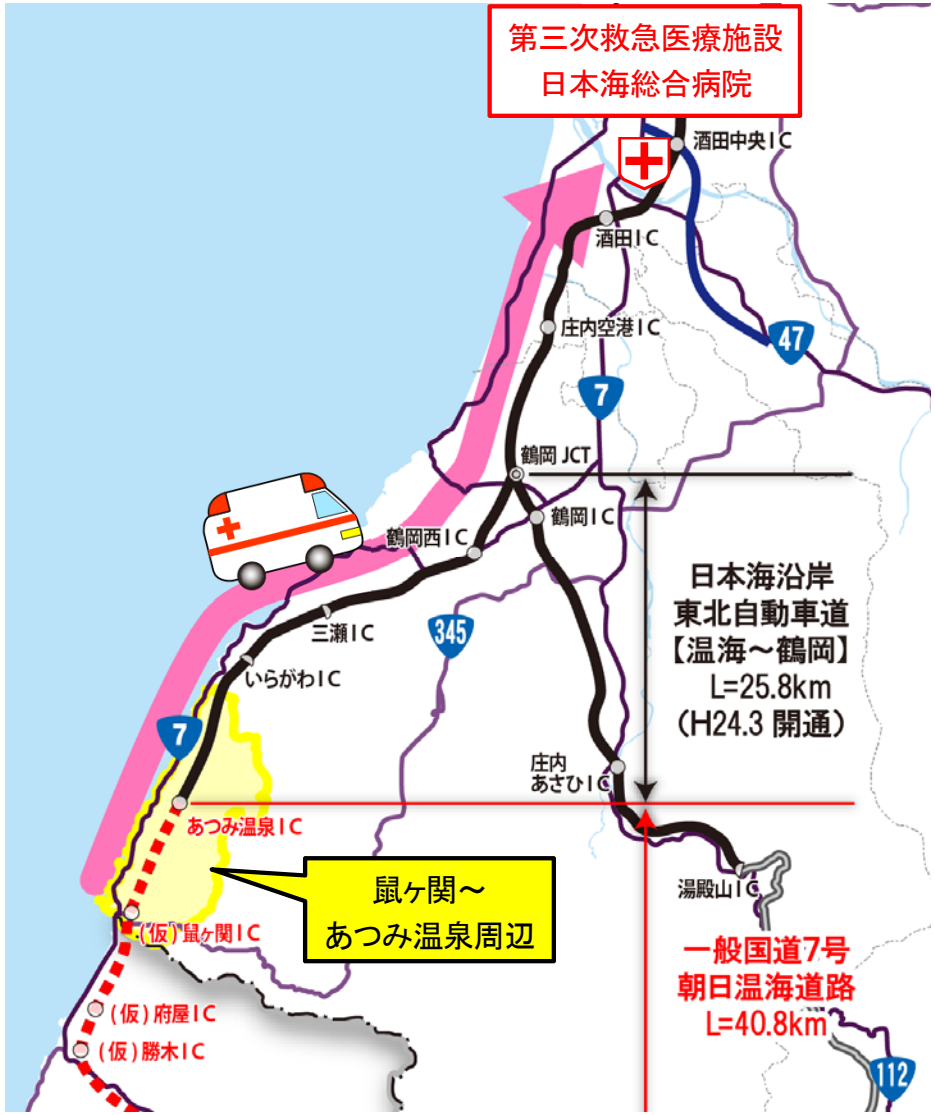
救急搬送時間の短縮により、地域の救急医療体制を強化！

別紙2（2）

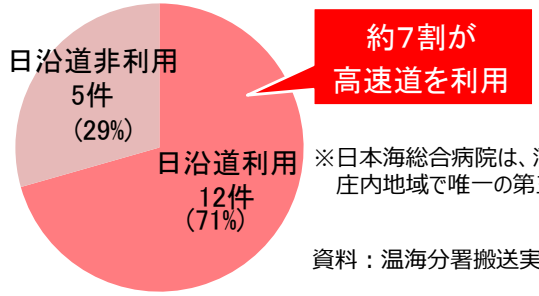
◆温海地区から庄内地域の第三次救急医療施設である**日本海総合病院へは4年間で17件の救急搬送が発生**。

◆平成24年3月には日沿道 あつみ温泉IC～鶴岡JCTが開通により、鼠ヶ関地区からの救急搬送時間が短縮し、**患者の負担軽減や安定した車内処置が可能に**なった。

◆今後、朝日温海道路が整備されることにより、地域の救急医療体制の強化に期待。



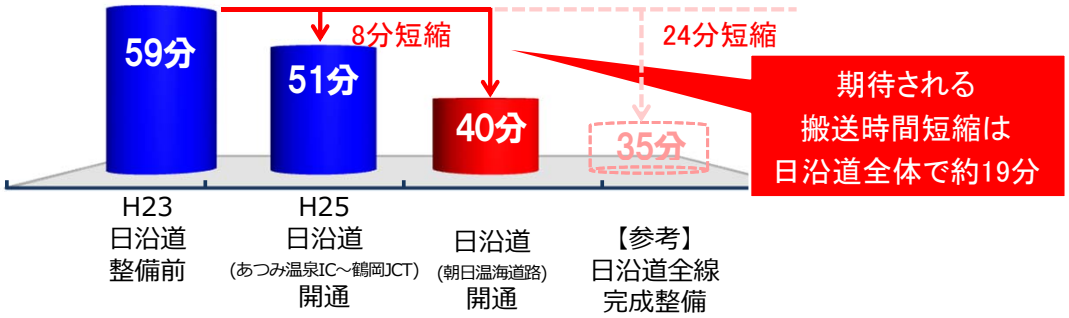
▼日沿道(あつみ温泉IC～鶴岡JCT)開通後の「鼠ヶ関～あつみ温泉周辺エリア」から日本海総合病院までの救急搬送ルート



※日本海総合病院は、酒田市に立地する、庄内地域で唯一の第三次救急利用施設

資料：温海分署搬送実績(H25.4～H28.1)

▼鼠ヶ関ICから日本海総合病院までの救急搬送時間



資料：H23、H25は温海分署救急搬送実績値
日沿道整備後はH27全国道路・街路交通情勢調査＋整備区間70km/h
参考の日沿道全線完成整備は４車線区間100km/hで算出

救急搬送の効果

●一般道に比べ振動が少なく、患者の負担軽減になった上、搬送時間の短縮にもつながった。

●安定走行が可能となったため、心電図や聴診器等も扱いやすくなった。



資料：温海分署ヒアリング調査

周遊観光ルートの整備により、新潟方面からの広域観光を支援！

別紙2（3）

◆温海・鶴岡地区においては、あつみ温泉、加茂水族館など、**県外からの観光客にも人気の観光スポットが多い**。

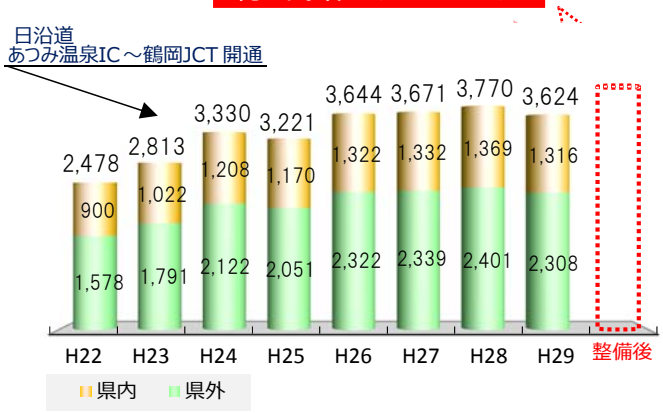
◆平成24年3月には日沿道 あつみ温泉IC～鶴岡JCTが開通し、**アクセス向上により観光客増加**。

◆観光ピーク時期においては、あつみ温泉、加茂水族館の**県外観光客のうち約7～8割が新潟・北陸・関東方面**からの来訪者であり、そのうち**8割が国道7号を利用**。

◆2019年10～12月は新潟県・庄内エリア　デスティネーションキャンペーンがあるなど、今後も庄内と新潟方面の観光面での連携強化が進められており、朝日温海道路が整備されることで、新潟方面からの広域観光の更なる活性化に期待。

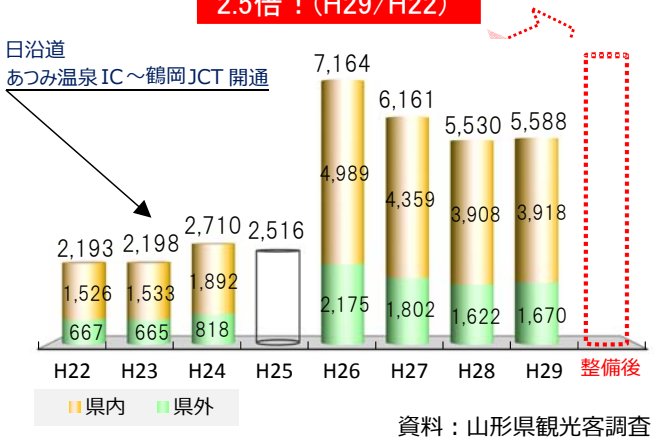
▼あつみ温泉の観光客数の推移

（単位：百人）　約5割増！（H29/H22）



▼加茂水族館の観光客数の推移

（単位：百人）　2.5倍！（H29/H22）



資料：山形県観光客調査

▼あつみ温泉のにぎわい(花見シーズン)



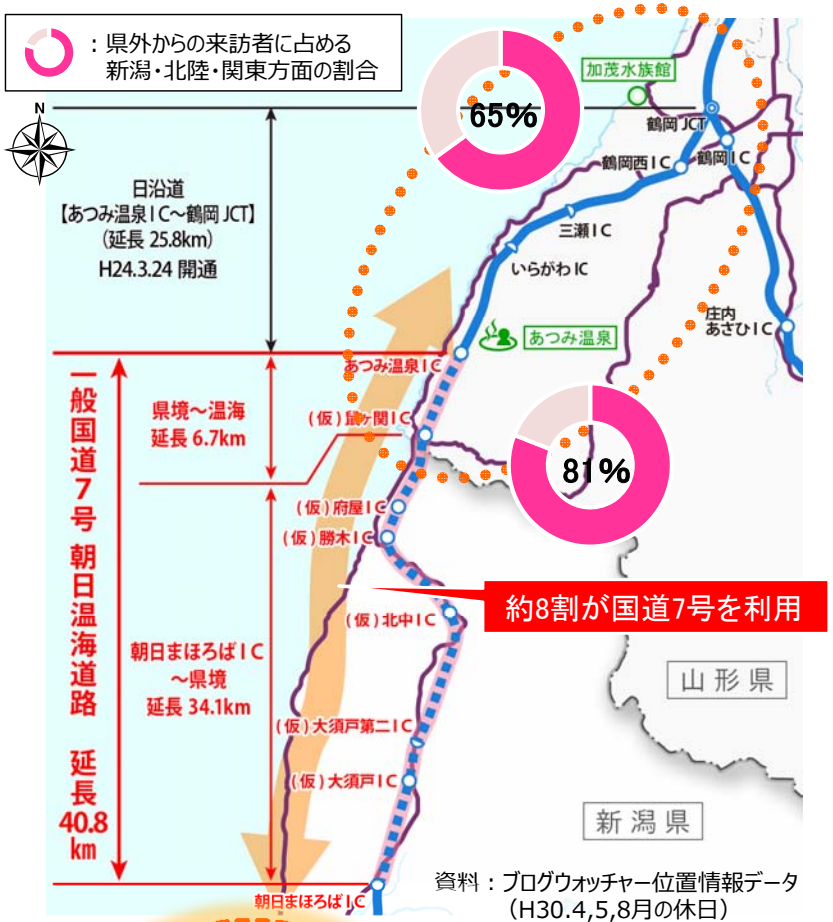
観光関係者の声

●庄内の観光客は新潟県など隣県からの来訪も多い。

●道路が通行止めになった場合、ホテルもキャンセルとなる可能性もあるため、影響は大きい。

●どれだけ庄内地域外から人を呼べるかが地域活性化において重要であると考えており高速道路ができると利便性が向上し、交流が活性化するので期待している。

資料：H30鶴岡市内観光関連企業ヒアリング結果



資料：ブログウォッチャー位置情報データ（H30.4,5,8月の休日）
新潟・北陸・関東方面居住者が各施設を滞在した日別ID数を集計